北海道フェア 2026 inカリフォルニア・ハワイ向け 個別取引商談会のご案内　申込期限：11月21日（金）

札幌食と観光国際実行委員会（事務局：札幌市）では、株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス（以下PPIH）が米国のカリフォルニア及びハワイで展開する店舗で、2026年に開催予定の北海道フェアに出品する事業者を募集します。

PPIHとの取引は**原則国内渡し**であるため輸出のハードルが低く、またフェアを契機に定番商品として**継続的な取引に繋がる可能性**があります。

本商談会はオンラインで開催（後述）し、米国店舗のバイヤーのみならず、国内の輸出商社と米国の輸入商社も参加する予定であり、商談においてボトルネックになりがちな、**商流や物流について、一気通貫で進める**ことが可能となっております。また、**米国の現地バイヤー・輸入商社からフィードバック**いただける大変貴重な機会です。

今年7月に開催した同フェアでは、商談会を実施した商品を含めて50事業者・計250を超える商品を取り扱い、珍味をはじめとした水産加工品や、常温の洋菓子、高級志向の冷凍のケーキなどが、**初出品にもかかわらず大きな売り上げ実績**を挙げました。

現地バイヤーは、現地消費者がまだ手に取ったことのない新商品を常時探しています。米国市場への進出や販路拡大を検討されている食品製造事業者様は、この機にぜひ本商談会をご活用ください！

【対　象】

以下の全ての条件を満たす**食品製造事業者（15社程度）**

・北海道内に本社または本店を有し、かつ札幌市・小樽市・函館市のいずれかに支店、営業所等を有する企業、若しくは札幌商工会議所または（一社）札幌物産協会会員であること。
・製造工場や出品商品は食品関連法規等を遵守しており、HACCP対応をしていること。
・札幌市が実施するアンケートにご回答いただけること。

【実施概要】

2026年6月～7月にかけて、PPIHがカリフォルニア及びハワイの店舗で開催する北海道フェアにおいて新たに取り扱う商品の個別オンライン商談会を開催します。

＜北海道フェア2026 日程＞
ハワイ（6店舗予定）　　　：2026年7月1日（水）～7月21日（火）21日間
カリフォルニア（7店舗予定）：2026年6月11日（木）～7月8日（水）28日間
※開催店舗、日時は予告なく変更となる場合がございます。

【商談日程】

2026年1月8日(木)、9日(金)　各8：00～15：00

※商談時間は20分となります。
※参加申込書にてご希望の時間帯をご回答ください。
但し、ご希望の時間帯とならない可能性があること、予めご承知おきください。

【商談形式】

オンライン商談形式

※PPIHの海外事業本部と、国内の輸出業務を担うカワ・コーポレーション、米国での輸入業務を行うAKTトレーディングの担当者も参加し、商談をサポートします。

【募集商品】

賞味期限が概ね**半年以上**の食品全般を対象とします。

特に、**菓子類、水産品、水産加工品**は有望商品となります。

なお、米国の規制には十分ご注意ください。（以下一例）

※ 米国への主な輸出規制品
- ■畜肉関連（畜肉・畜肉パウダー・畜肉エキス・その他畜肉由来の原料等、ゼラチンは条件次第）
- ■海老（国内養殖のものであれば可）
- ■まぐろ、かつお加工品（原材料がトレース出来ないものは不可）
- ■生乳製品（米国輸入パミットにて確認、粉乳を使用した商品・焼き菓子は可）
- ■ステビア（ステビオール配糖体の合計値で95%以上のものであれば可）
- ■野菜、果物の一部（米国農務省輸入規制解除の果物、野菜加工品を除く）
- ■生姜・大根・蕪の漬物（FDAより輸入許可を受けたメーカーのみ可）
- ■ピーナッツ（時期により船積み不可）
- ■いりこ・煮干・丸干し等、はらわたの除去されていない魚加工品（未加工の冷凍魚は除く）
- ■合成着色料（赤色2号、102 号、106号など）
- ■天然着色料（クチナシ、ベニバナ、ベニコウジなど）
- ■部分水素添加油脂を使用している加工品（微量ならば可となる場合あり）
- ■中国産の原材料を使用している梅加工品
- ■アルコール飲料 （米国アルコール専売局に未登録の商品は対象外）
- ■ロシア産海産物（サケ、タラ、スケトウダラ、カニ）、たらこなどは可

【参加費用】

本事業には**基本的に無償**でご参加いただけますが、以下の一部経費負担をお願いします。

- ・商談用のサンプル提供費用（カワ・コーポレーションが指定する国内住所へ送付）
- ・オンライン商談に係る通信費
- ・商品以外のサンプルや販促物等の船積み費用（1ケース：税別1,000円）
- ・米国FDA施設登録の代理申請を希望される場合の手数料（1件：税別10,000円）
- ・米国FDA施設登録の際に、新たにDUNSナンバーの取得が必要な場合は、各企業にて番号取得をお願いします。1件あたり15,000円ほどの実費が掛かります。
  ナンバーの確認及び取得方法についてご不明な点があれば、カワ・コーポレーションが対応させていただきます。
- ・実績がない初めて輸出する商品の英文ラベルの翻訳手数料（1商品：税別1,000円）

【申込期限】

2025年11月21日（金）17:00 必着

【申込方法】

別紙「参加申込書」「商品情報シート」に必要事項をご記入の上、条件に沿って下記までメールで お申込みください。

なお、**エントリーする商品数に制限はございません**。

【申 込 先】

札幌市経済観光局 産業振興部 産業振興課 食産業振興担当係 担当：高井、堀内

E-mail：food@city.sapporo.jp TEL：011-211-2392

【留意事項】※お申込みいただく前に必ずお読みください

- お申込のメールを送信後、3営業日以内に返信が無い場合、お手数ですが申込先までお電話いただくようお願いいたします。
- 応募いただいた提案商品について、カワ・コーポレーションにて書類選考を行い、選考を通過した事業者のみオンライン商談に参加いただきます。
書類選考の結果については、12月中下旬に改めてお知らせさせていただく予定です。
- 商談会後、現地店舗バイヤーが発注の検討の際に試食を必要と判断した場合、少量のサンプルをご提供いただく場合があります。本サンプルは、カワ・コーポレーションが指定する国内住所へ送付いただければ、現地へ発送いたします。
- 出品商品については、カワ・コーポレーションによる買取（日本国内決済）となります。
- フェア会場での商品陳列スペースは販売店舗が決定します。
- 応募商品が輸出規制品目に該当する場合には、商品の変更や出品の見合せをお願いする場合があります。また、募集締切り後であっても、現地側規制の変更・強化があった場合には、出品できなくなる場合がありますことをご承知願います。
- 天災、政情不安その他、主催者の責めに帰さない事由が発生した場合、主催者は事業の全部または一部について内容の変更及び中止ができるものとします。

今年のフェアの様子

■株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングスは、総合ディスカウントストアを営むドン・キホーテ、総合スーパーや食品スーパーを展開するユニーなどを傘下に持つ、 1980年創業の総合流通企業。アジアではDON DON DONKI、米国ではTOKYO CENTRAL、MARUKAI MARKETなど小売店舗を展開し、日本産食品の輸出販売にも注力。日本農畜水産物の輸出拡大を目的として、生産者や輸出に携わる事業者、関係団体とPPIHをつなぐPan Pacific International Club (PPIC)を運営し、オールジャパンとしての輸出に取り組む。
（10月22日 現在：国内店舗数は657店、海外店舗数は123店）
■札幌市と株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングスは、 2022年10月21日に「札幌の食と文化の魅力発信と輸出拡大等に関する連携協定」を締結しました。本事業は、この協定に基づく取組です。

■株式会社カワ・コーポレーションは、国内の加工食品を中心とした、主に北米・ハワイ向けの輸出に力を入れている輸出商社。
PPIHグループとともに、日本各地の地域商材を米国へ広めるために物産展向けの商品の国内買取、米国への輸送を担当しています。
■AKTトレーディング（AKT Trading Inc.）は米国ロサンゼルスを拠点に主に日本から PPIHグループ向けにハワイとロサンゼルスで輸入業務をしている会社です。 FDAやUSDA、CA州のProp65などの規制について常にアップデートをして対応をしています。